



意見伯仲のワークショップ。様々な活用策が飛び出しました

次世代まで活用できる提案を
最大幅は百m、面積は8万²m

天辰河川敷の整備案を協議

10月4日、国際交流センターで「第1回天辰河川敷利活用実行委員会」を開きました。これは、川内川の河川改修に伴い出現する広大な河川敷の有効利用を図るため、関係者がその利活用策を協議し提案していくものです。

この日は市、河川事務所、地元自治会、地区コミ役員に加えて新たに小中学校、高齢者クラブ、PTA、スポーツ団体なども参加し、総勢25名で3つの班に分かれ、ワークショップ形式で意見交換を行いました。今後も地域の皆さんや、子どもたちの意見を取り入れながら、進めていくことになっています。皆さんのご意見を待っています。

〈自治会長部〉

ときめき学級公開講演会を開催

テーマは「食事を楽しんでフレイル予防」

9月25日、国際交流センターコンベンションホールでときめき学級公開講演会を開催しました。

当日は講師で管理栄養士の常盤美幸さんから、健康生活をより長く続けるため、フレイル予防に気を付けること、特に食生活の大切さを教えていただきました。

〈生涯学習部〉

コンビニ食も時には活用

ユカリんの

その5
平佐焼入門編II



さて、今回は平佐焼入門編の二回目。

平佐焼は、安永年間（1772～81）から昭和16年（1941）まで皿山で生産されていました。

元々、阿久根市脇本で平佐郷白和の今井儀右衛門（ぎえもん）が窯を開いていましたが資金難により閉じてしまいます。それを惜しんだのが北郷（ほんごう）家の家臣・伊地知（いじち）団右衛門でした。伊地知は、その時の平佐領主北郷久陣（ひさつら）に相談し、皿山に今井儀右衛門を呼び寄せて窯を開きました。

現在、皿山自治館近くの平佐現窯跡が薩摩川内市の文化財として指定を受けており、また、川内歴史資料館には平佐焼や北郷家の展示もあります。

〈参考資料：北郷家と川内/川内歴史資料館〉



秋の寺山に登ろう

第21回健康ウォーキング大会開催

- 開催日：11月15日(日)
- 集合・受付：9:30~9:50
- スタート：10:00 川内中央中校庭
- 駐車場は陸上競技場フィールドで。ハイタウン平佐側入り口からお入りください。



- コース：川内中央中学校⇒寺山公園(宇宙館入り口付近の運動広場まで)ゴール受付で参加賞等あり。到着後は自由解散で
- 締切：11月11日(水) 雨天は中止
- 申込 地区コミ事務局へ住所、氏名、電話番号を事務局まで。当日参加可。〈体育部〉

募集 始めよう 地区コミ主催講座

住民発案の短期講座「大人の部活」に提案があり、次の講座に学級生を募集します。今回は、癒しを求める貴方にぴったり。

① 講座名「ヨガ教室」

- ・自分の体と向き合おう。ゆっくりと心も一緒にリラックス。
- ・日時：12月~2月 第1,3月曜日 13:30~ 全5回
- ・会場：三堂自治会館
- ・募集人数：10名
- ・講師：福永智子先生



② 講座名「ウクレレ教室」

- ・気分はハワイ、フラダンスのバック音楽を演奏できるようになれたらいいですね。
- ・日時：12月~1月 毎週木曜日 19:30~ 全5回
- ・会場：平佐西集会所
- ・募集人数：10名
- ・講師：家村一行先生



※注意事項 (①②とも共通です)

申し込みは住所、氏名、年齢、電話番号を地区コミ事務局まで。〆切は11月16日(月)希望者が多いときは抽選もあり。

※受講料は無料だが、器具は個人負担。

※〆切後、各自に連絡、その後日程を決めオリエンテーションをします。内容は調整することもあります。

〈生涯学習部〉

それぞれの申込みは事務局へ、☎27-2978

スポーツと文化の秋 日常を忘れ楽しみませんか



チケット発売開始!

11月25日(水)開場 13:30 開演 14:00

観覧希望の方は早めにお求めください。
チケット販売は地区コミ事務局のみです
※マスク着用、チケット半券裏に名前等を記入すること。その他、コロナ対策をとりますので、係の指示に従うこと。

のんびりゆっくり、平佐の歴史さんぽ



- 開催日：11月3日(火)文化の日
- 集合・受付：8時30分、スタート9時
- 寺前古墳公園前集合 ○駐車場：三堂川排水機場
- コース：寺前古墳公園前⇒平佐焼窯跡群(皿山自治会館)⇒寺前古墳着
- 締切：10月30日(金) 雨天は中止
- 申込：住所、名前、電話番号を地区コミ事務局まで

戦没者追悼の日と式典の中止について

平佐西地区では新型コロナウイルス感染防止対策のため、式典は行いませんが、追悼の意を表すため、戦没者追悼の日として下記の通り係員を配置しお参りのお手伝いをいたします。12時までにお参りください。

- 日時：11月7日(土)10時~12時
- 場所：平佐西小学校招魂碑前

平佐焼の里 を行く、のんびりゆっくり歴史さんぽ®



④窯跡の先に教会跡



⑤窯跡の説明を聞く



⑥市指定文化財の平佐現窯



⑦貴重な平佐焼の数々



③昔の風情が残る道



②じゅのしどん

11月3日、秋晴れの素晴らしい天気の下、105名が参加して約4キロの「のんびりゆっくり平佐の歴史さんぽ」が行われました。これは地域の文化財を見直し、住民に知ってもらおうと取り組んだもので、初めて知る平佐の歴史遺産の数々に参加者一同、感動された様子でした。



⑧小原助市氏頌徳碑



①古墳公園前から出発



⑩古墳公園に到着



⑨もうすぐ完歩です





爽やかな秋空の下グラウンドゴルフ大会

10月27日、186名が参加して高齢者部主催のグラウンドゴルフ大会が榎脇グラウンドゴルフ場で行われました。これまでの大会は何回もなく雨に付きまどわれましたが、今回は爽やかな秋空の下での大会となりました。参加者の皆さんも気持ち良さそうに笑顔で試合に臨んでいました。

団体優勝 草原Cチーム
個人優勝 寺脇康生さん（草原）



皿山自治会、はんとけん体操を開始

10月20日、皿山自治会では同公民館に12名の会員が集まり、「はんとけん体操」を開始しました。当日は地区コミ副会長の有馬さんが体操の意義や役割を説明したのち、初級編の実技指導を行いました。同自治会では毎週火曜日、午後2時から体操を行っています。

ユカリんの



その6 平佐の歴史さんぽ

こんにちは！地域おこし協力隊の松元です。

11月3日開催の「平佐の歴史さんぽ」では、私は平佐焼窯跡群の説明を担当しました。

皿山公民館に自治会の方々が持ち寄ってくださった平佐焼の数々が並べられ、さんぽ参加者や地区コミのスタッフのみなさんもびっくり！ 日常使われていたものから、珍しい赤絵（色絵）のものまで、貴重な平佐焼を見ることができました。

さんぽ参加者のみなさんが皿山を離れた後、同自治会の方々とお話する機会がありました。さんぽ参加者のみなさんが興味深く窯跡や平佐焼を見学されてとてもうれしかった、とお話しされていて、私もうれしくなりました。

イベントの中止について

青少年育成部「親子交流そば打ち体験事業」は今年度は中止します。

□■□ 編集後記 □■□□■□□■□□■□

11月になってイベントが続き、久しぶりに活気が戻ってきました。募集した2つの生涯学習講座も満員。今後はコロナの影響を受けにくい事業を計画していきたいですね。



地元の皆さんもいっしょに窯跡の草刈り 10/28

環境衛生部を中心に行う美化清掃活動

環境衛生部は、コロナ禍以前とほとんど変わらず美化活動に取り組んでいます。また、これらの作業には、自治会長や地区コミ役員もいっしょになって進めています。

10月28日には、「歴史さんぽ」を前に平佐焼窯跡周辺の草刈りと、併せて平佐西小校内の招魂碑周りの垣根の剪定をしました。11月8日には純大通りの花の植栽と、寺山の不法投棄回収作業も実施したところです。ボランティアの皆様、ご苦労さまでした。



皆さんの努力により改善がみられます 11/8



コロナで延期の落語会開く

久々に笑いが戻る

隣のグループとは一席空けて鑑賞。でも落語の楽しさを存分に味わえました

11月25日、国際交流センターで「爆笑落語四人会2020」が開かれ、この日を待ちかねた約200人の皆さんが、久々に本場の落語を楽しみました。

元々6月に予定されていた催しでしたが、新型コロナウイルスの影響により延期されておりました。今回数々の対策を取りながら実施。会場は日常を忘れ、久しぶりの笑いに包まれておりました。



三笑亭可龍さん



桂竹丸さん



三遊亭遊雀さん



桂竹千代さん



晴天の下、健康ウォーキング大会

11月15日、川内中央中学校から寺山公園まで約5キロの行程で行われました。今年は105名が参加。登山道の落ち葉を踏みしめて、家族や友人と話しながら秋の一日を楽しんでおりました。

←ここからきつい登り坂になっていきます

ヨガ教室とウクレレ教室始まる

12月3日から「ヨガ教室」(三堂自治会館)、また、17日からウクレレ教室(国際交流センターと平佐西集会所の2か所)が始まりました。

これは今年の生涯学習部の主催事業として取り組むもの。それぞれ定員以上の応募があり、ウクレレは急遽2教室に増やしました。開催初日、講座生は両教室とも楽しそうに取り組んでいました。



みんなで初めての合奏。楽しさ100%！ 12/17



ヨガは心を落ち着けます 12/3

□■□ 編集後記 ■□□□■□■□■

今年はコロナに翻弄された一年でした。イベント、会議などの開催に影響も受けましたが、本当に必要なこと、さほど必要なかったことがわかってきました。謙虚な気持ちで身の回りを振り返り、新しい年を迎えたいですね。

来年もよろしくお祈りします。

平佐焼窯跡保存に関する活動から

劣化防止対策

11月17日、平佐焼窯跡の保存のため、雨風から守るため、劣化防止対策を文化課にお願いし実施していただきました。

研修視察

12月2日、日置市美山に窯跡保存策を学ぶため、会長以下3名で視察に伺いました。



傷みを防ぐためブルーシートで覆います 11/17

ユカリんの



その7 竈門(かまど)神社



こんにちは！地域おこし協力隊の松元です。
住宅街の中にひっそりと佇む竈門神社は、平佐麓自治会館の裏手にあります。

平佐北郷家初代三久(みつひさ)が朝鮮の役から凱旋した際、陶工を連れ帰り、鉢の製法を家人に学ばせます。そこで、鉢づくりに火を扱うため、竈門神社を建てました。

火産霊神(ほのむすびのかみ)、奥津毘古神(おきつびこのかみ)、奥津毘売神(おきつひめのかみ)という火や竈に関する三柱の神様が祀られており、人々の暮らしに寄り添った神社であることが伺えます。

平佐西地区内にはこのほかにも多くの神社がありますので、年始めに近くの神社を参ってみるのはいかがでしょうか。

